

「カワリモノ ～多様性の時代に～」

2010年度からスタートしたコムズと学生さんのコラボ企画「コムズ白熱教室」。
今年度は愛媛大学・松山大学連携事業「SENSE MATSUYAMA BE SCHOOL」と
「BLOOM」の皆さんと協働で開催しました。
企画、広報、運営…全て学生さんが中心となって開催する「白熱教室」。
今回のテーマは「カワリモノ～多様性の時代に～」です。



【第1回】今のあなたは本当のあなた？～どうする、これから明日から～

第1回目の担当は「BLOOM」の皆さん。

ワークショップを取り入れた内容で、アイスブレイクは何と「利きみかんゲーム」！！

(みかんはゲストの田中さんが提供してくださいました！！)

おいしいみかんを味わいながらのアイスブレイクで、参加者の皆さんの緊張もほぐれたようです。



ゲスト NPO法人 農音
代表理事 田中 佑樹さん

田中さんは、最初に「自信を持って言えることは、自分が経験してきたことだけ」と話されました。

「“自分を知る”ということ大切にしている」という田中さん。中島へ移住し、柑橘農家、NPO法人農音の代表理事、猟師という3つの肩書きを持つようになった今、これまでを振り返って、「回りまわって生きていくことが豊かな人生」につながっているのだと語られました。

実感のこもった田中さんのお話を聞き、それぞれが「自分」を見つめ直し、向き合う時間となったようです。



田中さんのお話の後、ワークショップを通して、より深く「自分」と「これから」について考えました。それぞれが「宣言シート」に「自分の直したいところ」と「これからの目標」を記入し、発表。決意を新たにしました！！



最後に、今回のテーマである「カワリモノ」とは？
田中さんは「皆、“カワリモノ”。それに気づけば良い」と話されました。その上で、「ダメなところ、変わっているところを武器にしていけば良い」とも語られました。
参加者の皆さんも「自分」と向き合うことで、自分だけの答えやヒントが見つかったのではないのでしょうか。



【第2回】木っと出会える新しい自分

第2回目の担当は愛媛大学・松山大学の学生グループ「SENSE」さん。
今回のテーマに因んで「木の葉」をモチーフにしたカードが参加者一人ひとりに配られました。
その使い道は？…講座の最後に明らかに！！ 

「材木屋のオヤジ」と自称される高橋さん。モノづくりのコンセプトは「もったいない」。

「木の命をつなぐのも材木屋の使命」と語られる高橋さんから「木への思い」、「仕事に対する思い」をお聞きしました。

木に興味や愛着を持ってもらいたいという思いから、木の特性や魅力を生かした、さまざまな商品を開発。さらに一つひとつの商品に「物語」があることで、より木に親しんでもらうきっかけになると話されました。



ゲスト 株式会社 大五木材
代表取締役 高橋 照国さん



最後に、今回のテーマである「カワリモノ」とは？

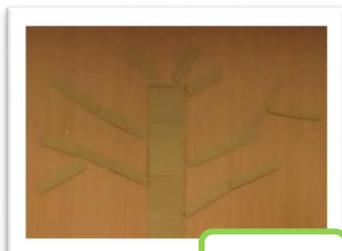
高橋さんは「“カワリモノ”でも何でも良い。面白い、と思わせたら、勝ち」と話されました。「一つのことでも長い時間をかけて取り組んでいると、必ず誰かが見ている」、「自分のしたいもの（こと）に信念を持っていると、光が射していく」とご自身の経験を踏まえて、力強く話されました。

また、「(商品で) B 級品は A 級品に対する“カワリモノ”。でも、A でも B でも生きた時間は一緒」、「従来の価値観では愛せないものも愛してください」と何事に対しても真摯に、柔軟な姿勢で向き合うことの大切さを語られました。

「木の葉」をモチーフにしたメッセージカードは、「“森のたまご”を自分ならどう使うか？」を一人ひとりが書いて、一本の木を作りました。



こちらが「森のたまご」



before



after



【第3回】 オレ式、御縁のつなぎ方



第3回目の担当は、愛媛大学・松山大学の学生グループ「SENSE」さん。

テーマに合わせて、会場は「和室」です。車座になっての講座のためか、参加者がより近しく、和やかな雰囲気、それぞれの「御縁」について考えました。



担当者より ～ 今回の講座の担当者からコメントをもらいました ～

第1回 担当：松山大学 法学部 大北 裕介 さん

今回は、コムズ白熱教室 2015 の記念すべき第1回を担当させていただき、ありがとうございました。

NPO 法人農音代表理事である田中さんのお話やワークショップを通して、参加者が自身のライフスタイルについて見つめ直す良いきっかけ作りができたとともに、笑顔と会話の絶えないすばらしい回にできたことを大変うれしく思います。



第2回 担当：愛媛大学 法文学部 玉井 詩織 さん

今回第2回白熱教室「木っと出会える新しい自分」を担当させて頂きました、愛媛大学法文学部1回生の玉井詩織です。今回は、(株)大五木材社長である高橋照国さんをゲストスピーカーとしてお呼びし、20名を超える参加者が集まって下さいました。

本番までに、何度も計画を練り直し、ミーティングを重ねたりするのは、初めてで、セミナーをすることの大変さを実感しました。また、司会進行も、初めてで、上手くできたか不安でしたが、皆さんがわくわくした顔で高橋さんのお話を聞いているのを見て、心からやって良かったと思いました。まだ1回生なので、これからも新しいことにチャレンジしていきたいです！

第3回 担当：松山大学 法学部 一色 美来 さん

今回の白熱教室で、初めて司会やイベント企画の担当をさせていただきました。

企画では、講師の方や参加者の反応を考えながら楽しく準備をすることができました。

当日は、前回の白熱教室でも思っていたのですが、前に出る人の負担を減らしてそちらに集中できるサポートが必要なのだと実感しました。いざ本番になるとあれもやらなきゃ、これもやらなきゃ、で頭真っ白になってしまったので、事前準備や仕事の割り振りをもっとしていたらな、と反省しています。

司会や企画をさせていただき、大変ではあったのですが、やってみないと分からない経験ができました。貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

